

子どもの読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。

国などの調査では、読書が好きな人や、子どもの頃に読書をした人ほど、国語や算数等の平均正答率が高いことや、社会性などの意識・能力が高い傾向にあることが明らかになっています。

子どものうちから読書習慣を身に付けさせるには、親がその重要性を理解し、積極的に子どもの読書活動に関わっていくことが必要です。子どもは親の行動を手本にします。親自身が読書する姿を子どもに見せたり、家庭で本を読み聞かせたりするほか、一緒に図書館に出かけるなど、日頃から子どもが本に接するよう、子どもの読書活動を応援してあげてください。

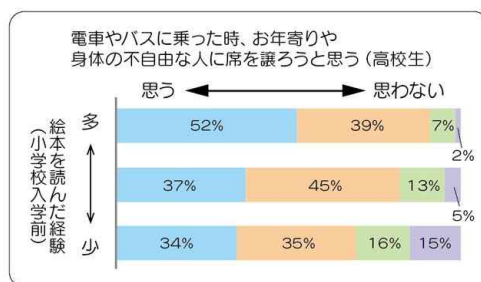
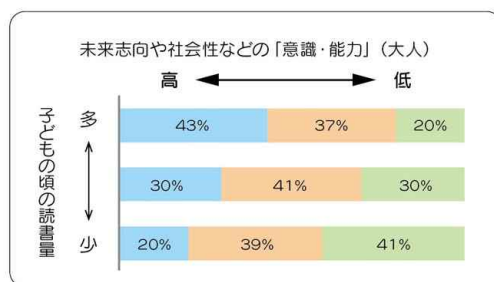


① 子どもの頃の読書の効果

子どもの頃の読書は、人生を豊かにします

国立青少年教育振興機構の調査によると、子どもの頃の読書活動が多い子どもほど、大人になってからの未来志向や社会性などの「意識・能力」が高いことがわかりました。

また、小学校に入学する前や低学年に読書活動が多かった高校生は、人を思いやる気持ちや社会のルールを守る意識などの能力が高い傾向があります。



「子どもの読書活動の実態とその影響・効果に関する調査研究報告書（独立行政法人国立青少年教育振興機構・平成25年2月）」から一部抜粋

読書が好きな子どもほど、国語や算数等の平均正答率が高い傾向にあります

文部科学省の調査によると、「読書は好きですか」との質問に対して「当てはまる」と回答した小中学生は、ともに国語や算数等の平均正答率が高い結果となっています。

「読書は好きですか」の質問に対する回答別の平均正答率

【小学校】

選 択 肢	平均正答率 (%)			
	国語A (15問)	国語B (10問)	算数A (17問)	算数B (13問)
1 当てはまる	77.5	60.2	80.3	61.9
2 どちらかといえば当てはまる	71.3	54.0	77.7	57.1
3 どちらかといえば当てはまらない	68.6	51.2	76.6	55.3
4 当てはまらない	63.8	45.4	73.2	50.0
その他 (選択肢以外の回答や複数回答されたもの)	—	—	—	—
無回答	—	—	—	—
平 均	73.1	55.7	78.3	58.4

【中学校】

選 択 肢	平均正答率 (%)			
	国語A (32問)	国語B (9問)	数学A (36問)	数学B (15問)
1 当てはまる	84.2	57.5	71.2	64.5
2 どちらかといえば当てはまる	79.5	50.6	67.7	60.3
3 どちらかといえば当てはまらない	75.9	45.9	65.1	57.0
4 当てはまらない	71.1	40.8	61.5	52.1
その他 (選択肢以外の回答や複数回答されたもの)	—	—	—	—
無回答	—	—	—	—
平 均	79.9	51.6	68.0	60.5

「平成26年度全国学力・学習状況調査クロス集計表（児童生徒質問紙—教科）（文部科学省・国立教育政策研究所）」から一部抜粋
A:主として「知識」を問う質問 B:主として「活用」を問う質問

群馬県子ども読書活動推進計画（第三次）の策定

県では、子どもの読書活動を推進するため、5か年ごとに計画を策定しています。

この度、これまでの計画の成果や課題等を見直し、平成27年度から31年度までの5年間で計画期間とする第三次計画を策定しました。